





## 養成講座に参加し、多くの企業が 熱意を持って障害者支援をしていることを実感

Aさんが入社して丸1年が過ぎ、任せられる仕事も順調に増えた頃、田中さんは上司から、全社の障害者雇用推進の取り組みの一環として、養成講座に参加するよう指示を受けました。田中さんは、Aさんの成長にプラスになることがあったら何でも習得したいと思っていましたため、早速受講を申込みました。

養成講座では、参加者同士のディスカッションの中で、どの企業も熱意を持って障害者支援に取り組んでいることを実感し、自分も一層頑張っていこうと気が引き締まる思いになりました。

## 目標確認シートを活用し、 できた点・できなかった点を両方で確認

サポーター登録後の田中さんは、訪問した支援員から、「就労意欲の高いAさんは、目標を持って行動することが成長につながるタイプでは」と助言され、「目標確認シート」の活用を勧められました。早速、Aさんと一緒に3

### ＜実際の目標確認シート＞

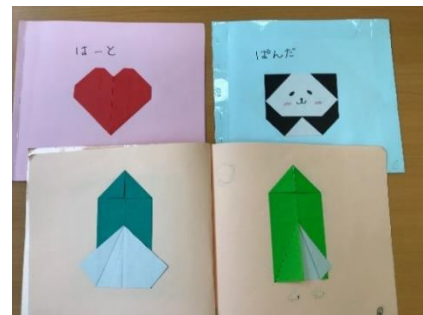
現在の状況	出来るようになったこと	今は苦手だが、出来るようになったこと	なるべくなら避けたいこと	
	子どもの成長が早くようになったこと	イラスト/描画 子どものお絵描き	特になし	
【業務量について】	5.非常に多い 4.やや多い 3.普通 2.やや少ない 1.非常に少ない	⇒特記があれば		
【業務のやりがい】	5.非常にある 4.ややある 3.普通 2.やや少ない 1.非常に少ない	⇒特記があれば		
【対人関係について】	5.非常に良好 4.やや良好 3.普通 2.少し問題あり 1.とても問題	⇒特記があれば		
【目標達成状況】	達成に向けての行動目標	自己評価	今後の改善策、努力する点	担当サポーター
①	折り紙を子どもと一緒に折れるようになる	3	折紙の作り方を調べて努力していく	手紙の折り紙作り 「わたね」
②	子どもの興味のある絵を描く	4	絵の描くコツを勉強し、練習していく	子どもの成長が早いため 絵の描くコツを勉強し、練習していく
③	イラスト/描画(子どものお絵描き)	1	イラストの本などを見て、絵の描くコツを勉強していく	絵の描くコツを勉強し、練習していく
		5程<悪1		5評価<要努力1
【今後の目標設定】	今後の行動目標	具体的な行動策、努力する点	担当サポーター	
①	子どもの成長を喜び	先達りに聞き、子どもの成長を聞く	これはベテラン保育士とも相談し、して貰おう、折紙に図、説明には	

つの目標を設定し、その目標に向けて努力していくことを話し合いました。

また、「目標確認シート」や「日報」を他職員にも共有し、Aさんがどのような目標に向かって努力しているかを知ってもらうことにしました。Aさんの目標を知った職員からは、「もっと成長できるように応援していきたい」という声が出てきて、園全体、職員全員でAさんを支援していくという雰囲気が一層高まってきました。

Aさんと目標設定をしてから3か月が経ち、田中さんは井戸端会の際に、「目標」に対しての自己評価をAさんに確認すると、3つのうち2つは高い評価だったものの「絵が上手に描けるようになりたい」という目標に、最低評価をつけていることが分かりました。絵が上手に描けないことをAさんが気にしていたことを、本シートを介して初めて知った田中さんは、「苦手分野に挑戦することも大切だけど、今は得意なことや興味を持っている分野を伸ばしていくことが、もっと大切だよ」と伝え、自信を失わないように励ましました。

その言葉が通じたのか現在Aさんは、見たまま真似をしていけば上手に折り紙が折れる「折り紙冊子」を、園児のためにたくさん作っています。田中さんは、保育士として園児を笑顔にしようと頑張っているAさんを頼もしく感じ、これからどのように成長していくのか楽しみにしながら見守っています。



## 田中さん「Aさんの意欲的な姿勢が、職場を明るくし活気づけてくれています」

当社は、各事業所の障害者支援担当の職員全員が養成講座に参加し、指導・支援方法の知識を習得しています。そしてサポーター登録後は、毎月訪問してくれる支援員の助言を受けながら、各事業所で障害のある職員の支援を行っています。また、本部の呼びかけで定期的に「サポーターミーティング」を実施して、各事業所で取り組んでいる支援事例を共有し合い現場で役立ててい

ます。そこでの情報交換は、お互いがサポーター事業に参加しているからこそ分かり合える専門的な話もできるので、とても参考になっています。

またAさんは、周囲のベテラン保育士の働きぶりを見て、自分ももっと園児と仲良くなりたくて、頑張りたいと意欲的です。その前向きでひたむきな姿勢が周囲の職員にも伝わり、職場全体を明るくし活気づけてくれています。